

令和4年1月5日

核融合エネルギーフォーラム会員各位

シミュレーションクラスター
核融合計算科学サブクラスター
世話人 渡邊智彦（名古屋大学）

核融合計算科学サブクラスター会合
（令和3年度第2回）のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただくとともに、シミュレーションクラスター活動へご関心をお寄せいただき誠にありがとうございます。

核融合計算科学サブクラスターにおいては、ITER計画及び幅広いアプローチ活動のための計算機シミュレーションセンターに係る実施状況や今後の対応について、計算科学の専門家を交えて、情報を共有し、全日本的な取り組みとしてご意見を伺い、議論を重ねて参りました。

今回は、話題提供として JFRS-1 やプラズマシミュレータの利用実績及び運用状況に関して報告するとともに、HPCの今後の動向や他分野の研究の動向に関して議論します。また、JFRS-1 を利用した日欧共同研究に関して報告します。これらを踏まえ、計算科学技術の向上に向けた情報交換、核融合に関連した新しいシミュレーション技法の開発、JFRS-1 やプラズマシミュレータを利用したシミュレーションの性能向上に関する情報交換等を行いたいと考えております。また、今後10年を見据えた核融合シミュレーション研究のあり方や必要とされる計算機環境、計算科学サブクラスターの今後の活動計画についても議論いたします。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

日 時：令和4年1月28日（金）13時～17時
会 場：遠隔方式

予定議題：

- 1) 核融合シミュレーション研究事例紹介
- 2) HPC環境の今後の動向や他分野の研究の動向について
- 3) JFRS-1、プラズマ・シミュレータの運用状況報告
- 4) JFRS-1 を用いた日欧共同研究について
- 5) 核融合シミュレーション研究の将来像について

○申込先・連絡先：（会合幹事宛）

矢木雅敏（量研、(0175) 71-6711、yagi.masatoshi@qst.go.jp）

○参加申込締切：

令和4年1月14日（金）

- ・核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録（申込）を必ずお願いします。
- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。
但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

----- 参加申込書 -----

核融合計算科学サブクラスター会合
(令和3年度第2回)

氏 名：
会員 番号：
所属・職位：
連 絡 先：
電子メール：
講演希望： あり ・ なし
講演題目：

コメント欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
にアクセスし、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。
入会に当たり、会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
